

## ～なり～なり

【意味】 「～でも～でもいい」

「なんでもいいから好きなものを選んでください」という意味で使うことが多い。

【接続】 [名詞]+なり[名詞]+なり

[動詞辞書形]+なり[動詞辞書形]+なり

【注意】 「何でもいいけど、とにかく何か」というような意味を含むことが多いので、目上の人には使いにくい。

## 例文と練習

- ① わからないことがあったら、メールなり電話なりで聞いてください。
- ② お母さんは帰りが遅くなるから、冷凍食品なりレトルトなり好きなもの食べてね。
- ③ 着なくなった服はいつまでも取っておかないで、捨てるなり売るなりしたらどうですか。
- ④ この書類はもういらないので、破るなりシュレッダーするなりして捨ててください。
- ⑤ 彼、わからないなら私に聞くなり同僚に聞くなりすればいいのに、どうしてそういうことしないんだらう。
- ⑥ 政治家は現場の声を聞くなり海外の介護事情を学ぶなりして介護についてもっと見識を深めるべきだ。
- ⑦ あなた、もしすることがないんだったら、ほけつとしてないで、風呂掃除するなり、掃除機をかけるなりしてくれない？
- ⑧ 小説を読んでいてわからない単語が出てきたら、\_\_\_\_\_ なりして、確認しています。



1 を引くなり

2 で調べる

3 ネット

4 辞書

冷凍食品 れいとうしょくひん、 破る やぶる、 介護事情 かいごじじょう

見識を深める けんしきをふかめる、 風呂掃除 ふろそうじ、 掃除機 そうじき